



まちの話題



スポーツは勇気と 希望を与えます

文化センターで平成30年度音更町スポーツ賞等表彰式が行われ、全道大会・全国大会などに出場した成績優秀者と、スポーツの振興・普及に貢献した24個人が表彰されました。永きにわたり町体育協会に尽力した、スポーツ功労賞受賞の五十嵐利三さんは「素晴らしい賞に感謝します。受賞に恥じないよう、これからも努力し役立ちたい」と謝辞を述べました。



北海道の 農業応援団長

共栄コミセンでおとふけ食のフォーラム2019が開かれました。第1部はホテルポールスター札幌の総料理長の藤田伸幸さんによる料理教室が行われ、第2部は劇団ユニット「TEAM NACS」のリーダー森崎博之さんの講演が行われました。森崎さんは「音更が大好きです。ハピオ木野にも何回も来ています」と北海道と農業に対する愛を語り、軽やかなトークで会場は終始笑いに包まれていました。



3 / 19

肉まんおいしそう！



鈴蘭保育園のひまわり組の園児34人が、今まで学んできた食育の集大成として卒園クッキングを行い、肉まんを作りました。メニューは自分たちで決め、食材も自分たちで買ってきました。先生や技術アドバイザーと一緒に、具材を切ったり、生地で包んだり、みんなで楽しく作りました。

4 / 13

紙芝居で学ぶ音更の歴史



身体障害者福祉協会音更分会の総会が総合福祉センターで行われました。総会終了後、「蒼い風の会」による手づくりの紙芝居『作曲家「伊福部昭」物語』と『音更に戦争のあった日』の2作品の読み聞かせがありました。出席者の皆さんはどちらの作品にも見入り、読み聞かせが終わると大きな拍手をしていました。

3 / 29

先人の刻んできた歴史を大切にします



老人クラブ宝来会(大西功会長)の創立50周年の節目を祝う記念式典と祝賀会が、宝来福祉館で行われ、歴代会長ら9人に感謝状を贈呈しました。その後、大西会長が「会員の理解のもと将来を見据えた組織の改革を図り、一層の会員増強につなげたい」とあいさつ。続いて祝賀会を開き会員相互の親睦を深めました。

3 / 23

将来の夢はJリーガー



来年4月に設立を目指す総合型地域スポーツクラブ「おん・おーる」のサッカースクール体験会が、サンドームおとふけで開かれました。この日は3人のコーチからドリブルなどを教わった後、ミニゲームを行いました。参加した瀬古一磨くん(柳町小2年)は「Jリーガーを目指して頑張ります」と話してくれました。